



ゴードンR.マッキナリー会長

酒井法丈ガバナー

山本雅久会長

RIテーマ

地区方針

クラブ方針

CREATE HOPE in the WORLD
 世界に希望を生み出そう

培おうプライド、育もうブランド、
 そして未来へ!!

輝こう! 豊橋ゴールデンロータリークラブ
 ~我がクラブの志と共に~

第9回(通算1623回)例会報告		令和5年9月8日(金)	卓話例会
ゲスト	豊橋RC青少年奉仕委員長 山口耕平氏、豊橋RAC会長 高橋星耀氏、 青少年交換学友 松本かなさん、米山奨学生 ツオルモン アリウナーさん		
出席報告	総会員数56名(計算会員数51名) 欠席7名 出席率86.27% 前々回修正出席率75.61%		
歌/会場	国歌・奉仕の理想	会場: ロワジールホテル豊橋 30F「ル・モン」12:30~	

会長の時間



山本雅久会長

青少年奉仕委員会のインターアクト、ロータアクト、青少年交換委員会、米山奨学会を知る良い機会ですしっかり勉強しましょう。

この度は青少年委員会はインターアクト、ロータアクト、青少年交換

委員会、米山奨学会、会長の豊橋ロータリークラブの青少年委員長山口耕平さんと豊橋ロータアクト会長の高橋星耀さんが来ております

本日は米山奨学生ツオルモン アリウナーさん

14, 15年青少年交換生 松本かなさんが見えていますお話を伺います

35周年を迎え記念として青少年にかかわる委員会において今までの留学、就職、が何が参考にして歩むことができたかお話していただき今後の対応の参考としたいと考えています。

クラブの会員の方々も留学生や帰国生とお話の交流をしていただき、理解するように努力しましょう。

私は2014/2015年度に青少年交換プログラムの交換学生として、豊橋市にある5つのロータリークラブにスポンサーになって頂き、1年間アメリカのアイオワ州のホストファミリー宅に滞在しながら地元の高校に通いました。アイオワ州はとても自然が豊かでどのかな場所でも、ロータリーの皆様をはじめ、コミュニティの方の優しさをたくさん感じながらも充実した生活を送ることができました。

その後は青少年交換のおかげで留学することへの不安がそれほどなかったこともあり、もう少し海外で挑戦してみようと思いアメリカのオハイオ州にあるトレド大学への入学を決めました。トレド大学では Computer Science and Engineering Technology を専攻し、1年半プログラミングや電子回路の授業を取りました。テクノロジーが日々めざましく発展する現代で、このような分野を学ぶのはとても面白かったです。しかし、カリキュラムの中で選択科目としてとった



最後の例会にて第一、第二ホストファミリーと↑

解剖学により興味が湧き、より深く人体について学びたいと思ったためチェコ国立カレル大学の第一医学部に入学し直しました。チェコを選んだ1番の決め手は行ったことがあったからです。私が小さい頃より習っていたバイオリンの教師がブラハ音楽アカデミーを卒業された方で、そのご縁で中学2年生のときに夏に2週間ブラハで開催されたミュージックキャンプにご一緒させていただきました。その時にとても綺麗な街が印象的で食生活も問題がなさそうだったのでチェコに決めました。また、チェコはクラシック音楽が盛んな国なので医学部に行きつつまた本格的にバイオリンを習えたらいいなと思ったのも理由の一つです。実際ブラハに住み始めてから、ブラハフィルハーモニーの団員の方に個人レッスンをしていただいたり、大学オーケストラの団員としてお城や教会で弾かせていただいたりする機会もとても多いのでチェコの大学に決めたことへの後悔は一切ありません。



←医学部の舞踏会でカルテットをした時の写真

カレル大学では英語のプログラムがあり、授業はすべて英語です。患者とコミュニケーションをするときのみチェコ語を使うといった感じです。プログラムは6年制でだまかには3年間の座学と3年間の臨床実習に分かれています。私は現在4年生を終えたところなのでほぼ毎日病院実習で、学校で授業を聞いたり実験をしたりするだけだった3年生に比べるとだいぶ刺激的で毎日が楽しいです。大学で一番苦労したところは口答試験です。筆記試験と違い、試験内容に対する知識だけではなくわかりやすく説明する力や教授とのコミュニケーション能力も評価に関わってくるので、勉強量と結果が伴わないことに入學当初はかなり落胆することも



←腹腔鏡手術の練習をしている写真

チェコの保育園でボランティアをした時の写真→



青少年交換学友訪問

青少年交換学友 松本かなさん



青少年交換プログラムとその後

2014/2015年度 青少年交換学生

松本かな

まず初めに、豊橋ゴールデンRCの35周年記念を心からお祝い申し上げます。





ありました。それでも毎回試行錯誤を繰り返し、今では1年生の入学当時に比べるとだいぶ準備にかけた時間と努力が結果として表れることが多くなったかなと感じています。

卒業後は日本の国家試験とEUの医師免許を両方とった上でこの国で働くかを考えていると思っています。専門に関してどの科もそれぞれの魅力があり今はまだ絞れていませんが、ワーク・ライフバランスも考えながら時間をかけて決めていきたいと思っています。そして患者の気持ちに寄り添って少しでも不安を取り除くことができる医師になりたいと思います。そのためには学生のうちに知識と技術、またなるべく多くの人とその国の言語で話せるように日本語はもちろん、英語とチェコ語を磨いていこうと思います。

最後に、全ての留学生活のきっかけをくださったロータリーの皆様に改めて心から御礼申し上げます。9年前の渡航前を振り返ると、想定外の問題が起こって自分では対処しきれなかったらどうしよう、強制帰国に万が一なることがあったらどうしよう、もしも自分が思ったより新しい環境に馴染めずに引きこもりになってしまったらどうしようという様々な不安があったことを思い出します。それらの思いが、大抵のことはなんとかなるんだというふうに変えることができ、その後も留学をしようと思ったのは間違いなく青少年交換での成功体験があったからだと思います。そしてそのような経験ができたのも、優しい言葉をたくさんかけてくださったロータリーの皆様やコミュニティの方々のおかげでくださったからです。

このような素敵なプログラムがこの先も長く続くことを願うと共に、私自身も交換学生をサポートしていける立場になっていきたいと思っています。

本当にありがとうございました。

米山奨学金贈呈

米山奨学生 ツオルモン アリウナーさん



誕生日祝い

お誕生日おめでとうございます！
世界に希望を王み出そう



尾崎雅輝会員

浅井大介会員

入会記念日祝い



鈴木紳昭会員

中村彰宏会員

梅田英樹会員



高井龍雄会員

尾崎雅輝会員

松島弘和会員

会員スピーチ

「私が今まで育んできたこと」

「私が現在育んでいること」

「私がこれから育んでいきたいこと」

井上 穂会員



今回「私が今まで育んできた事...」との会員スピーチテーマでしたが、当方の早とちりで「ロータリー活動を通して」という節を冒頭から入れてスタートしてしまいました。ところで「育む」とはどんな意味か？

からスタートしました。親鳥がひな鳥を育てる際に親鳥は羽を広げひな鳥を覆い包んで危険から守り育てる、これが「育む」と記されていました。

ところで当方のロータリアンとの出会から触れさせていただきます。「ロータリアンの出会いにしても、生涯、二度と会う事が難解なご縁で、茶道の一期一会と類似するとの言葉を耳にした事が皆さんあると思います。そうだから、お会いした際には。語りあい、よく聴き、学びあう。そこからロータリーに入ってよかったよなあ！ロータリーっていいよなあ！と感動する。この体感の瞬間を大切に育み、それを重ねます。

ところで、私は43歳の時にゴールデンロータリークラブに入会させていただきました。同じ時に4名が入会し、しかも同世代、誰一人とJC経験者はいませんでした。ノンキャリアの少数集団と言っていましたが、そんな集まりでしたから仲間意識が芽生え、よく飲んだり またロータリーの哲学や将来の方向について、あれやこれやと泡を飛ばした事もありました。しかし後はロータリーに入ってよかったよなあ～と乾杯の、仲間達4人でした。ところが今、二人は鬼籍にはいってしまい、一人は音信不通、結局、私一人が残されてしまいました。

今度は、私の印象的な出会いの瞬間に触れさせていただきます。この出会いは、入会して最初の（ファイヤーサイドミィティング＝炉辺集会）でした。炉辺集会の空間は、当時は会員の自宅で行われていました。この時は高沢会員の御自宅でした。おいしい食事と、お酒で語り会いましたが、当方は、食べた物をこぼしたりと粗相があったりしてはいけなと緊張しながら食べたり、飲んだりした事を覚えています。

そして少し経過した時、突然、高沢会員のお父さまがアルコールを持参して私たちの輪に入ってこられました。高沢パストガバナーで雲の上の人でした。笑顔で私たちに語りかけてる人柄はとても印象的でした。皆な緊張して言葉も出なかったと思いますが、高沢パストガバナーの穏やかな語り口で、緊張した雰囲気もなくなり、何とか和らいできて、言葉も交わすようになりました。この初めてのファイヤーサイドミィティングも終わり、高沢会員のご自宅から私の八町の自宅まで、およそ1時間あまり、ほろ酔い気分「そよ」の風と触れながら、ロータリーっていいよなあ、ロータリーに入ってよかったなあ 独り言を言いながら帰った事だけは覚えています。とてもいい瞬間の体験をさせていただきました。

また、もう一つの出会いは「松崎会長 杉原幹事との出会いです。」この年度に私は職業奉仕委員長を拝命しました。この年度は職業奉仕ガチガチの名古屋江南ロータリ



一の福田清成ガバナーでした。この福田ガバナーから、2760 地区各クラブに 21 世紀の扉を拓けとの斬新なオピニオンの提出の依頼があり、松崎会長、杉原幹事から私に担当してくれとの要請がありました。

これは会長ですよ、と抵抗したのですが、杉原幹事が職業奉仕の井上さに、お願いしますとなり、当方が作成して提出いたしました。

その内容がガバナー「月信 12」に 9 名オピニオン意見が、掲載されました。

7 名が会長経験者でした。当方の意見は 1 頁に掲載されました。この掲載が新しいロータリアンと出会うきっかけになりました。その後すぐに地区クラブ奉仕委員会、ロータリー未来委員会、ロータリー家族委員会へと委嘱状が届きました。こんな体験が出来たことは、とても恵まれたと思っています。その後も新しく設立された研修委員会へと出向になりました。

この 3 年あまり、多くのロータリアンと出会いました。皆なに「ヤア～」と言ったり、言われたりの体験でした。

今回はこの「育む」テーマの報告でしたが、耳障りなレポートになった事ご容赦願います。ご清聴ありがとうございました。



宇藤 信会員

育んできたものは人生、仕事、家族と色々ありますが、今日は私が生まれてから現在まで育み、育まれてきたペットについてのお話をしてみたいと思います。

私は豊橋駅の西側の八通町で生まれ、小学校から大学までここから通学しました。

私が生まれたころの家業は製糸業を営んでいて、赤ん坊時代の写真には猫が写っていましたので人生初のペットは猫ということになります。親父は猿年なのに犬が好きで、私が物心ついたころには「とら」という名前の今というミックス犬を飼っていました。私が小学校 4 年の時、親父は製糸工場を廃業し、ガソリンスタンドを開業しました。その当時、家では流行りのスピッツを飼っていました。私は小学校高学年から中学校に入学するころは、当時流行った伝書鳩の飼育に夢中になりましたが高校に入るころにはペットを飼っていた記憶はありません。大学に入学したころ、実家ではジェーンという名のドーベルマンを飼っていました。ドーベルマンという怖いイメージがあると思いますが、本当に人懐っこい犬で実家へ来る誰にでも大変なついていました。大学時代は一時下宿生活をしましたが、その時、道端に落ちているカラスの子供を見つけ、鳩を育てた経験がありますのでカラスも同じだろうと思い下宿に持ち帰り、飛べるまで育てました。このカラスは本当に頭がよく、下宿から大学までは徒歩通学でしたのでつかず離れずで、飛んでついてきましたが、いつの間にか仲間のところへ帰って行っていました。

大学卒業後には家業のガソリンスタンドを継ぎ、27 歳の時結婚しました。

新婚生活は新栄町に住み、「ネズミ」という名の保護犬のミックスを飼っていました。この犬の特技は火のついたタバコを捨てると前足で消すことができることでしたが、

事故で亡くしてしまいました。暫くして八通町の実家に引っ越し、初めて自分でお金を出して柴犬を買い、「ごろう」と名付けました。はじめは家の中で飼っていましたが、妻が妊娠したことが分かった誰かに妊婦の体には犬は悪影響があるといわれ、外飼いにしましたが「ごろう」は夜通し泣いて隣の家から苦情をもらってしまいました。子供が生まれると犬と娘は一緒に育ちましたが、ちょっとした不注意で「ごろう」を交通事故で亡くしてしまいました。40 歳の時にはペット禁止のマンションに引っ越しましたのでペットのいない生活を続けていますと、マンションの理事会でペットの飼育が解禁されました。妻はすぐにペットショップに行くと黒の豆芝を気に入り、私は八ヶ岳の登山中にかかってきた電話で了承し、家に帰ると柴犬が待っていました。翌日娘も東京から戻り「ひめ」と名付け、一緒に成長するのを見守りましたが、残念なことに 8 歳で肺炎で亡くしました。そのペトロスのつらさを乗り越えるために三日後には新しい黒の豆芝を娘と一緒に浜松まで買いに行きました。これが我が家の今のペットの「あろま」です。私は親父が始めたガソリンスタンドを 5 年前に廃業し、「終の棲家」を探していたところ街なかにマンションを見つけ、2 年前に今のマンションに引っ越しました。最初は落ち着かない様子だった「あろま」も新しい棲家に慣れてきましたが、耳も遠くなり膀胱と腎臓を悪くして、先月よりは毎日点滴に通っています。もうすぐ 15 歳の老犬ですが、老いていく自分とオーバーラップするとも多く、何とか長生きしてほしいと願っています。

こうして人生を振り返ってみると自分の人生には、いつもペットがいて育み育まれてきたこと、そしてペットは家族を癒してくれた最高のパートナーであることを鮮明に思い起こします。11 月には隠居小屋が完成するので、以前飼っていたメダカをまた飼ってみたいと思っています。

卓話例会



鬼頭秀幸プログラム委員長

コロナ禍の影響もあり、最近では豊橋ゴールデンロータリークラブ会員と若い世代の人たちとの関りが寂しくなっています。よって、この例会を通じて会員一人ひとりにローターアクトについて、活動や計画等を知っていただくため、そしてまた、今後ローターアクトと更なる親睦や奉仕する人を育む考えを深めていくきっかけにもなると思いますので、この例会を開催する運びとなりました。

講師を紹介します。

山口耕平様は、株式会社 ISO 代表取締役で、人材派遣、有料職業紹介、CNC 工作機械に関連するシステム開発をされています。2017 年 9 月に豊橋ロータリークラブに入会され、本年度は青少年奉仕委員長です。

高橋星耀様は、豊橋ローターアクトクラブの会長で、サーエナジー（株）に勤めています。

本日は、よろしくお願いいたします。



ローターアクトクラブについて

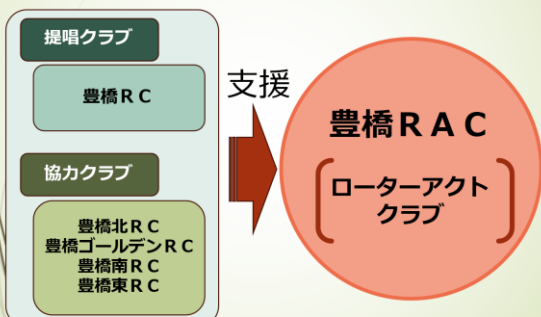
豊橋R C青少年奉仕委員長 山口耕平氏



ローターアクトとは

- ローターアクトは、地元や海外での奉仕活動に関心がある、**18歳から30歳まで**の青年男女のためのクラブです
- 大学または地域社会を基盤とするローターアクト・クラブは、**地元のロータリー・クラブによって提唱**され、指針とサポートを受けますが、それぞれ自立して運営され、独立しています

豊橋RACの提唱クラブと協カクラブ



提唱クラブと協カクラブのちがいは、メインかサブの違いと理解

ロータリーの支援は、活動費用と人材育成です。例会に出席しロータリアンは仕事や人生経験をつたえる。若い人の考え方を学ぶ。

労使関係が無いので、本音を聞くことができる。

ローターアクトクラブの目標

- 専門技術および指導能力を開発すること
- 個人の価値を認める考え方に立脚して、他人の権利を尊重する観念を養う事
- 若い人々に地域社会をはじめ世界各地のニーズと懸念事項に取り組む機器を提供すること
- 提唱ロータリークラブと協力して活動に当たり機会を提供すること
- ロータリーにおける将来の会員となるよう若い人々の意欲を高めること

(ロータリー章典41.020)

【ロータリー読本 2011-12より】

ロータリアンの役割

- ロータリー・クラブは、ローターアクト・クラブを提唱することによって**若い人たちの奉仕や職業スキル開発を促進**できるとともに、ロータリーの将来の可能性を広げることができます。



アクターと関わって感じたこと

- 内気だったアクターが堂々と発言できるように成長した
- 若いアクターと接することで、考え方や接し方が自分の中で理解できるようになった
- アクターが成長する姿を見ると自分も嬉しく感じた
- 会社の若い人たちとの接し方に応用できた

今後のRACとの関わりについて

- 毎月2回の例会に参加してください(メーキャップになります)
- 20代社員の中から、RAC会員を企業派遣してください
- 今後も、引き続きご支援ください

ローターアクトクラブの活動

豊橋RAC会長 高橋星耀氏



～豊橋RACクラブテーマ～

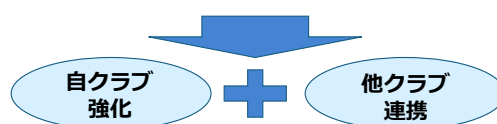


*読み方：環(わ)

*意味：親「和」、対「話」、友好の「環」など様々な「わ」をクラブ内で循環させ、単なる仲良しクラブでは無く、自分の考えや思ったことを素直に話し合えるクラブ。

*来年度の豊橋RAC

- ①地区代表および地区役員の選出
- ②豊橋RAC創立50周年



～クラブテーマ～



*活動目標

- ①会員増強
今年度中に会員数**15名**
- ②他クラブ例会への出席
全会員、**年4回以上**の出席
- ③地区行事に対する知識の強化
地区行事への**平均出席率80%**



～クラブ概要～



- * 会員数 8名 (内1名休会中)
- * 例会日 毎月第1・3水曜日
- * 時間 19:30～21:00
- * 場所 カリオンビル

～RACについて～



～クラブ奉仕委員会～



～社会奉仕委員会～



～国際奉仕委員会～



～専門知識委員会～



～RACの強み～

- ・ 交流する場
: RCや他クラブとの交流
- ・ 経験する場
: 企画運営や発表する経験
- ・ 成長する場
: 講演会や研修による成長

★ニコボックス

9月1日分

山本雅久・高井龍雄：中央製乳(株)職場見学例会です。鈴木愛職業奉仕委員長と委員の皆様よろしくお願ひ。

職場見学出席者(32名)：鈴木愛職業奉仕委員長、委員の皆様、工場見学のご準備頂きありがとうございます。貴重な勉強をさせて頂きました。

9月8日分

山口耕平様(豊橋)：ローターアクトの卓話をさせて頂き。よろしくお願ひ。

山本雅久・高井龍雄：山口耕平様、高橋星耀様本日の卓話よろしくお願ひ。

杉浦宏始・中村彰宏・松島弘和・高井龍雄・高橋哲也・浅井大介・伊藤角栄・村松 光・石原聖季・酒井正樹・鈴木雅人・廣中雅章：山口耕平さんようこそ。よろしくお願ひ。

鬼頭秀幸：山口様、高橋様、卓話よろしくお願ひ。

大須賀憲太：四つのテストの唱和をさせて頂き。

尾崎雅輝・浅井大介：誕生日をお祝い頂き。

梅田英樹・中村彰宏・

松島弘和・高井龍雄・

尾崎雅輝・鈴木紳昭：入会記念日をお祝い頂き。

井上 穂・宇藤 信：会員スピーチをさせて頂き。

太田和彦：鈴木雅人会員がニコボックス発表です。よろしくお願ひ。

鈴木 愛：先週は職場見学例会にご参加下さりありがとうございました。無事終われたことが何より嬉しいです。おかげさまで。

小久保拓吏：先日の夏の家族会に多数のご参加ありがとうございました。無事に終わることができました。年末家族会も頑張ります。よろしくお願ひ。

石原聖季：チャリティーバザーに物品寄附のご協力ありがとうございました。

西郷隆治：9月17日釣り天狗例会があります。お子様、お孫様と一緒に是非お出向ください。

杉田和俊・加藤ゆり子：本年度ゴールデンカップの会長幹事をさせて頂き。よろしくお願ひ。次回ゴールデンカップは10/4浜名湖 CC で豊橋北 RC、豊橋南 RC との3クラブ合同コンペです。ご参加下さい。

鬼頭秀幸：第1回ゴールデンカップで3位になりました。楽しかったです。

酒井正樹：ゴールデンカップで準優勝ありがとうございました。

宮川嘉隆：ゴールデンカップ初参加、初優勝させて頂き。皆様のやさしさに感謝します。

太田和彦：親睦活動委員会の皆様夏の家族会ありがとうございました。楽しい夏の思い出になりました。

夏の家族会出席者(21名)：家族会の写真ありがとう。

鈴木雅人：ニコボックスを発表させて頂き。

鈴木雅人ニコボックス委員

★幹事報告

- ・ 豊橋南 RC より 2022-23 年度青少年交換事業報告、ロータリー文庫より 2022-23 年度決算報告書、豊橋 RAC より 9 月第 2 例会のご案内が届いております。

★他クラブの例会変更

- 9 月 20 日(水) 豊 川 RC ガバナー公式訪問
- 9 月 21 日(木) 田 原 RC 海浜清掃活動
- 豊 橋 RC クラブフォーラム
- 9 月 25 日(月) 豊橋南 RC クラブフォーラム
- 9 月 26 日(火) 田原パ RC クラブフォーラム(サイン無)
- 宝 飯 RC 財団補助金事業(サイン無)
- 9 月 27 日(水) 豊橋東 RC バレーボール事業報告会
- 9 月 28 日(木) 田 原 RC オフロードトライアスロン応援例会